

緑が丘児童館事業概要

1 児童館を運営するための基本的な考え

緑が丘児童館は、目黒区児童館運営指針に基づいた事業運営を展開することを基本としています。また、国の児童館ガイドライン、目黒区子ども総合計画、目黒区子ども条例に基づいて運営しています。子どもたちが安全に安心して過ごすことができ、楽しく遊んだり、学んだりできる「心地よい居場所」として子どもの意見や思いを誠実にうけとめ、その上で年齢や成長に応じて対話したり、アドバイスを行うことを大切にしています。その具体的な活動内容については、毎年度の利用児童・地域の状況及び施設状況を捉えながら、年間事業計画の中で明確にしています。

2 日常活動・行事活動

(1) 活動内容

小学生を中心に異年齢の子どもたちが、日常的に児童館の各部屋で好きなあそびや工作を自由に楽しんだり、その時々状況に応じてテーマ・目的を設定した企画に参加することを通して、子どもたちの健やかな成長を支援する

(2) 活動例

〈日常活動〉

- ① プレイルーム：ボールあそび、卓球、一輪車、フラフープ、大縄、集団あそび（ドンジャン、いきのこりバンザイ等）など体を動かすあそび。幼児はコンビカー、フラフープ、ボールあそびなど体を動かすあそび
- ② 図工室：のこぎりや電のこを使った木工（小学生以上）、キラカードやブンブンゴマ等の紙工作（年少以上）などの工作あそび
- ③ 音楽室：ピアノ、伝承あそび、ボードゲーム、レゴブロック、ビリヤードなどのあそび
- ④ 図書室：本読み、折り紙、ぬり絵、トランプ、UNO、オセロ、マンカラなど
- ⑤ 乳児遊戯室：0歳児～未就学児までの、年齢にあわせた遊具での親子あそび

〈全館行事〉

- ① ようこそ1年生
新しい1年生を歓迎する会。2年生以上はスタッフとして進行や出し物を披露します。
- ② 平和の大切さを知る会（平和祈念行事）
毎年様々なテーマで平和と命について子どもたちと考える会
- ③ カンガるんるんまつり（児童館・学童保育クラブまつり）
児童館と学童保育クラブと一緒に毎年楽しいおまつりを企画しています。子どもスタッフを募集して、みんなで意見を出し合い、話し合いながら楽しく素敵なおまつりになるように取り組んでいます。おまつりに向けて太鼓の活動も行っています。
- ④ 観劇会
児童館ボランティアによる子ども狂言などを鑑賞する。

〈例月行事〉

- ① テーマ工作

毎月テーマを決めて、期間限定で様々な素材や工具を使った工作。

② あそびのつどい（障害児対象事業）

③ おしゃべりミーティング（子ども会議）

子どもたちが児童館でやりたいことややってほしいことなどを話し合う会

④ プラレールタイム

プラレールを音楽室部屋いっぱい広げて、みんなで線路をつなげてプラレールを走らせる活動。Nゲージの体験も実施。

⑤ おはなしいっばいの会

地域のボランティアの方たちが月1回楽しい絵本をたくさん持ってきて、子どもたちに読み聞かせをする活動。

⑥ 小学生自主活動

おしゃべりミーティングで出た意見や子どもの思いを形にした行事。

⑦ 避難訓練

月1回の訓練を行い、災害や有事の際に備える。

3 乳幼児対象事業

(1) 事業内容

乳幼児親子へのあそび場や交流の機会の提供、相談活動などを通して保護者の子育てを支援し、子どもたちの健やかな成長を促す活動

(2) 具体的な活動内容

①乳幼児クラブ

形態：0歳児～3歳児の乳幼児と保護者を対象に、地域の中で一緒に子育てする仲間を作ることを目的とした年齢別の登録・定員制のグループ活動

回数：1グループ週1回（固定の曜日・時間）

期間：5月第3週の木・金曜日～翌年3月第2週の木・金曜日

②乳幼児のつどい・子育て講座

形態：講師や児童館職員による運動遊びや親子体操、工作遊び、子育てに関する話を聞く等の自由参加型事業

回数：対象を変えて、年間で10～12回程度

③ベビー活動

形態：その年度の4月2日以降生まれの乳児と保護者が、交流や手遊びを楽しみながら友だちを作り、子育ての交流をする活動

回数：毎年9月から、月2回以上実施

④乳幼児サロン

形態：プレイルームに巧技台（すべり台、平均台など）、ボールプール、コンビカー、ボール、絵本、おもちゃ等を用意して親子で自由に遊べる活動。職員も常駐する。会のはじめと終わりに体操、手遊びを行う。

回数：毎週水曜日午前10：30～11：30

期間：5月第3週の水曜日～翌年3月第2週の水曜日（公立小長期休業日を除く）

⑤パパタイム

形態：幼児遊戯室で体操、手あそび、紙芝居などを楽しむ。

回数：毎週土曜日午前11：00～11：15

期間：5月第3週の土曜日～翌年3月第2週の土曜日（公立小長期休業日を除く）

⑥相談活動

日常の活動やクラブ活動等を通して、保護者からの生活や子育てに関する悩みを受け止め、必要に応じて専門機関（子ども家庭支援センターや保健センター等）と連携・協力等を行う活動

4 みどりがおかこども園、近隣保育園への木工作活動

(1) 事業内容

みどりがおかこども園や近隣保育園の年長クラスを対象に行う木工作活動。小学校入学に向けて、児童館のPR及び子どもの様子の把握、のこぎりなど道具の使い方に慣れておくことを目的として実施。

(2) 具体的な活動内容

- ①みどりがおかこども園 年3回
- ②大岡山保育園 年3回
- ③緑丘保育園 年1回
- ④モニカ都立大園 年1回
- ⑤いいほいくえん自由が丘 年1回
- ⑥その他、依頼があった保育園とは随時実施する。

5 障害児対象事業

(1) 事業内容

地域の障害のある子どもの居場所作りとして、障害のある子もない子ども子どもたちが遊びを通じて関わりを広げ、交流し、ともに成長しあう場として開催する事業

(2) 具体的な活動内容

- ①あそびのつどい
形態：遊びによる交流や啓発活動など
回数：年6回程度。
- ②日常来館、ランドセル来館での受け止め
- ③目黒区全体の活動
保護者懇談会、特別支援学校・学級・教室教諭との懇談など

6 中高生対応事業

(1) 事業内容

中高生が利用できる地域の身近な施設として、児童館が「居場所」のひとつとなり日常

の利用につながるよう中高生の意見を取り入れた事業展開や、社会参加を促す活動

(2) 具体的な活動内容

① 中高生自主活動

形態：中高生の意見を聞き、中高生が主体となって、企画運営する活動。

回数：年3～4回実施。中高生の利用状況や意向を聞いたうえで実施する

② ミュージックエンジョイルーム

形態：音楽室で中高生の文化活動（バンド、楽器、ダンスの練習等）を実施

実施日：平日午後5時～6時、土曜日・日曜日

③ 中高生コーナー

形態：中学生、高校生専用の学習スペース。中高生コーナー運営委員会として地域の方々と緑が丘文化会館と一緒に運営。（運営委員会を年2回実施）

実施日：児童館開館日の月曜日午前9時～午後7時、火～日午前9時～午後8時

④ 目黒区全体の中高生活動

ティーンズ・フェスタ・イン・めぐろ、中高生情報誌めぐろうなどの活動

7 子育てネットワークづくり

(1) 事業内容

児童館での子どもの様子や児童館事業についてお伝えするとともに、保護者や地域の方々と子育てについて懇談し、保護者同士や保護者と地域の方々との繋がりを作っていく活動

(2) 具体的な活動例

① 地域懇談会

② ふらっとネットワーク

8 相談活動

(1) 事業内容

悩みや心配事のある児童や保護者を、多様な機会・多面的なアプローチを通して受け止め援助する活動

(2) 具体的な活動例

① 日常活動、行事活動の中での相談等

② ふらっとネットワーク

③ 乳幼児クラブ、乳幼児のつどい、乳幼児サロン、パパタイム

④ 関連機関との連携

⑤ ふれあいボックス（主任児童委員への子どもたちからの相談に協力）

9 出張児童館

(1) 事業内容

児童館がない近隣小学校のランランひろばに児童館のPRとして、工作や伝承あそび（こま、ケン玉など）を持っていき、児童館の楽しさを知ってもらえる活動。

(2) 具体的な活動例

①中根出張児童館「コマ・けん玉にチャレンジしよう」

形態：中根小学校の校庭でコマ・けん玉の伝承あそびを実施。（雨天は体育館）

回数：月 1 回実施。3:00～4:20

②中根出張児童館（工作）

形態：中根小学校多目的室で工作を実施。

回数：年 5 回実施。2:30～4:30

③宮前出張児童館

形態：宮前小学校ランチルームで工作又は伝承あそびを実施。

回数：年 10 回実施。2:00～4:00

④木曜工作ランド

形態：自由が丘住区宮前分室で工作を実施。

回数：月 1 回実施。3:15～4:30

10 ランドセル来館事業

(1) 事業内容

ランドセルのまま、小学校から自宅に帰らずに児童館へ来館できる制度。登録にあたり、三者面談で利用方法などを確認し、情報を在籍小学校と共有している。

11 地域交流事業

(1) 事業内容

地域住民や団体との連携協力関係を作り、児童館活動の充実・地域の活性化を図る活動

(2) 具体的な活動例

①区報、児童館のお知らせ（毎月）、ホームページ等による情報発信

②中高生コーナー運営委員会

年 2 回、中高生コーナーの利用状況や中高生活動の様子をお伝えし、中高生コーナーの運営に関する話を話し合う活動。自由が丘住区住民会議会長、中根住区住民会議会長、主任児童委員、青少年委員、目黒第 11 中親師会会長、緑が丘文化会館館長が参加。

③自由が丘住区地域の各種会合への参加

自由が丘住区住民会議総会、青少年事業部、

④中根住区地域の各種会合への参加

中根住区住民会議総会、なかねサミット

⑤地域の行事、児童館の行事への相互協力

自由が丘住区まつりへの参加（おまつりにコーナー参加します）

なかねファミリーフェスティバルへの参加（おまつりにコーナー参加します）

木曜工作ランドへの参加（工作の企画・運営及び工作指導協力）

自由が丘住区行事（飯盒炊飯、花火大会など）への職員参加協力

⑥小学校、中学校との連携

挨拶、懇談、学校行事見学、中学校職場訪問、中学校職場体験、地域懇談会への参加
依頼など

⑦こども園、保育園との連携

挨拶、懇談、こども園・保育園行事見学、木工作指導、保育園の保育場所としての児童館
利用の受けとめ

1 2 ボランティアの受け入れ

(1) 事業内容

地域の児童館ボランティアの方々と連携協力し、児童館活動の充実を図る活動

(2) 具体的な活動例

- ①おはなしいっぱいの会
- ②英語の読み聞かせ
- ③ダンス・イン・ワン
- ④子ども狂言

1 3 学童保育クラブとの連携

(1) 事業内容

学童保育クラブ児童が、学童保育クラブに行かない日や退所後の児童館利用につながるよう、
日常活動や行事活動に参加できるよう学童保育クラブ職員と連携・協力を図る。

(2) 具体的な活動例

- ①日常部屋利用や例月行事、児童館主催行事への参加・協力
※学童保育クラブで行事へ参加する時間や曜日のすり合わせをし、混み合わないよう調整
し、テーマ工作などの指導を依頼する
令和8年度からは緑ヶ丘小ランランひろばが新設されるため、出張児童館や児童館利用の
連携が必要
- ②毎日、朝会と昼会を行い、職員間の情報共有、共通理解を図っている
- ③毎月、職員会議を行い、月の予定の確認、行事に向けての取り組み確認、子どもの様子を話
し合い、職員間で情報共有を図っている。

1 4 近隣学童保育クラブとの連携

(1) 事業内容

近隣の学童保育クラブ児童が、学童保育クラブに行かない日や退所後の児童館利用につながる
よう、日常活動や行事活動に参加できるよう学童保育クラブ職員と連携・協力を図る。

(2) 具体的な活動例

- ①中根小学校内学童保育クラブ、ランランひろばとの連携
 - ・出張児童館を行うことで、小学校内学童保育クラブの在籍児童に児童館サービスを提供する
とともに小学生の放課後の居場所の充実を図る。
 - ・地域開放行事への参加協力、地域行事参加への連携。

②宮前小学校内学童保育クラブ、ランランひろばとの連携

- ・八雲住区センター児童館と連携し、出張児童館を行うことで、小学校内学童保育クラブの在籍児童に児童館サービスを提供するとともに小学生の放課後の居場所の充実を図る。
- ・地域開放行事への参加協力、地域行事参加への連携。

1 5 緑が丘コミュニティセンター内の連携

- (1) 緑が丘文化会館、緑が丘図書館、緑ヶ丘小学校、みどりがおかこども園、モニカ緑が丘園、緑が丘児童館との連絡会。
- (2) 年間6回「施設連絡会」に出席し、館内の施設補修など必要な情報の共有やルールの確認などを図る

1 2 その他

別添資料について

別添資料2-1 令和6年度前期・後期活動計画表（緑が丘児童館）

別添資料3-1 緑が丘児童館4月のお知らせ(毎月1回発行)